地域ふくし募金

ご協力よろしくお願いします。

枚方市社会福祉協議会では、住民参加による福祉活動を進めていくため、地域ふくし募金（令和8年2月末日まで）を実施しています。

この募金は、地域福祉事業の大切な活動資金となっており、地域のみなさんのご支援が地域福祉の推進につながります。

募金の趣旨へのご理解とご協力、よろしくお願いいたします。

枚方社協キャラクター
妹「ひらルン」

募金に関するQ&A

Q どうして募金を集めるの？

Q 募金はどんなことに使われているの？

枚方社協キャラクター
「ひらっぴー」

A よりよい地域にするためです！
この募金は、市民のみなさんにご協力いただくことで、住みよいまちづくりをみなさんで進めていく住民相互支え合いのものなんです。

枚方社協キャラクター
母「ひらミー」

A 各小学校区に組織されている校区福祉委員会の活動や住民のみなさんにむけた地域福祉の情報提供、ボランティア活動の推進などに使われています。
詳しくは、チラシの裏面を見てくださいね!

枚方社協キャラクター
父「ひらタロー」

あなたの募金が地域をつなぎます!

募金の種類	内　容 ～社協活動に趣旨賛同いただける方が対象となります～	募金の額
地域ふくし募金	個人、企業にかかわらずご協力いただけます ※500円以上募金してくださった方には、ステッカーをお渡しします。	金額指定無し
企業ふくし募金	企業、個人事業所対象 ※法人以外の事業所も募金に協力いただけます。	年額1口　10,000円

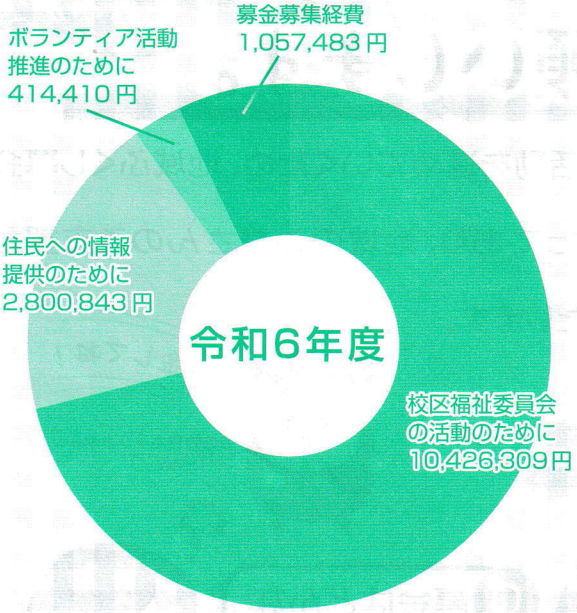
誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
社会福祉法人 **枚方市社会福祉協議会**
htpps://www.hirakata-shakyo.net
〒573-1191 枚方市新町2-1-35 枚方市立総合福祉会館 ラポールひらかた内
TEL:844-2443 FAX:807-5779

詳しくはホームページや You Tube、SNS等をご覧ください ➡

ホームページ　YouTube　LINE　インスタグラム

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり

みなさまから寄せられた募金は、様々なことに役立てられています！



※うち342,934円は前年度繰越金を充当

☆令和6年度実績

地域ふくし募金（500円以上）	15,468人		8,689,551円
地域ふくし募金（500円未満）			4,806,560円
企業ふくし募金	76件	86口	860,000円
合　計			14,356,111円

※上記に加え、前年度繰越金 342,934円

『校区福祉委員会活動』

▲子育てサロン

▲世代間交流

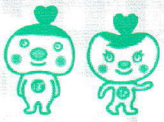
▲いきいきサロン

・小学校区ごとに設けられた住民主体の地域福祉活動組織である校区福祉委員会では、高齢者を対象とした「いきいきサロン」、乳幼児親子を対象とした「子育てサロン」、高齢者や障がいのある人等の孤立を防ぐ個別援助活動などを行なっています。

『住民への情報提供』

・広報誌「ひらかた社協だより」を年４回発行しています。また、枚方市内の小学校生を対象に「ひらかたこども福祉新聞」を発行しています。
・本会に関する最新の情報をホームページやYouTube等でお届けしています。

『ボランティア活動推進事業』


ぽらちゃん　ひらちゃん

・枚方市ボランティアセンターでは、ボランティアに関する相談や情報提供により、ボランティアがしたい人とボランティアにきてほしい人をつないでいます。また、年間を通してボランティア体験をおこなっています。

社会福祉協議会とは…

枚方市社会福祉協議会は昭和26年6月に設立された非営利の民間団体です。枚方市の福祉について住民のみなさんをはじめ、民生委員・児童委員、社会福祉関係者、保健・医療や教育機関など、様々な関係機関と一緒に考えながら「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指しています。

主な事業

- 経営戦略プログラム（第4期）の推進、社協だよりの発行、枚方市立総合福祉会館（ラポールひらかた）の運営、各種相談、各種団体の運営支援、各施設運営
- 校区福祉委員会活動支援、地域福祉活動計画の推進、ボランティア活動推進事業、重層的体制整備事業、CSWによる相談支援
- 福祉サービス利用援助事業（金銭管理等）、生活福祉資金貸付事業、精神保健福祉事業の推進、ひらかた権利擁護成年後見センター、地域包括支援センターの運営
- ホームヘルプ事業、ガイドヘルプ事業、地域支援センターゆいの運営、グループホームの運営、障害者活動支援事業

社協キャラクター「ひらっピー」

兄「ひらラっピー」

姉「ひらレナ」末弟「ひらブー」

妹「ひらリン」

★上記のほかに、災害時には災害ボランティアセンターの立ち上げや、緊急時に備えて災害時要援護者避難支援システムの構築にも取り組んでいます。